

「座学研修:体験談から学ぶガイドの実務—旅程管理の成功と失敗」

第三回ガイド実践入門 本部運営委員会

2016年8月24日実施 終了レポート

本部運営委員会主催による表記ガイド実践入門「座学研修」が、8月24日（水）9:15～12:00、浅草の台東区民会館で開催されました（参加者：正会員22名、運営委員3名）。

今年度から新たにスタートしたガイド実践入門研修は、6月に「明治神宮研修」、7月に「浅草研修」が実施され、今回は第三回目研修です。この研修は、まだガイドを始めていない方やガイドデビュー後も業務に不安のある方々を主な対象に、今後自信を持ってガイド業務ができるようになることを目指しています。過去2回の研修は大変好評を得ており、今回の座学研修にもリピーターの方が多く、全国各地より22名の会員が参加され、関東圏のみならず、大阪名古屋、新潟からもお越し頂きました。登録言語も英語の他、フランス語、中国語、韓国語の方々にも参加頂きました。

研修ではまず、河村輝夫本部運営委員による「旅程管理一般の基礎」の説明、次いで森潔本部運営委員による「FITにおける旅程管理の体験談」の話があり、旅程管理の制度的説明と体験に基づく説明の両面からのお話を受講者の皆さんは興味深く耳を傾けていました。

続いて、宮本靖子本部運営委員によるグループディスカッション「あなたならどうする？」のテーマで、具体的なイレギュラー発生を想定しての対応策を4グループに分かれてディスカッションを行い、皆さん熱心に意見を交換されました。

その後、各チームから対処策についての発表を行い、また、ご同席頂いた旅行会社3社のご担当者からも貴重なコメントを頂きました。

最後に超ベテランガイドの矢木野さか恵 JGA 副会長から「旅程管理とその失敗談」のテーマで貴重な体験話をお聞きしました。

今回の研修後、参加者の多くの皆様から大変参考になったとのコメントを頂きました。

以上

